

2021年10月20日

## 海洋産業におけるIoT活用シンポジウムのご案内

海では電波を使用することが困難なため通信インフラの整備が進んでいません。一方陸上ではICTの活用により、社会インフラも高速化してきています。この技術を少しでも海洋産業に取り込むことができれば、海洋産業を大きく発展させることが可能となります。このシンポジウムでは、技術的な講演だけでなく海洋産業の現状や将来動向等を踏まえた幅広い内容で行います。また、通信技術の最新技術も含んでいますので今後の技術導入等での参考になればと思います。海は、多く資源や環境問題の解決等宝の山が眠っています。IoTを活用することで海洋産業が発展し、少しでも資源や環境問題の解決になれば幸いです。半日の時間を割いて、シンポジウムに参加いただく皆さまに少しでも価値ある話題を提供できればと願うばかりであります。

### 開催概要

日時：2021年11月5日（金）13:30～17:35

開催形態：WEB & 現地混合開催

現地：宜野湾マリン支援センター 2階会議室

（〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目10-27）

WEB：ZOOMによる配信

テーマ：海洋産業におけるIoT活用

～ロボットとIoTによる産業創出への取り組み～

会費：無料

人数：60人程度

〆切：10月31日（日）17:30

受付：第7回沖縄海洋ロボットコンペティションWebページ（<http://www.rob-underwater.jp/2021/rchp/JPN/index.php>）にアクセスの上、海洋産業シンポジウム「お申込みフォーム」からご所属、お名前、メールアドレスをご登録ください。人数が定員に達した場合は締切以前でもお断りさせていただく場合がございます。

なお、お問い合わせにつきましては、海洋産業シンポジウム事務局 吉田・岡田・近藤（[yoshidah@jamstec.go.jp](mailto:yoshidah@jamstec.go.jp), [m.okada@kyushu-pc.ac.jp](mailto:m.okada@kyushu-pc.ac.jp), または、[kondo@kyushu-pc.ac.jp](mailto:kondo@kyushu-pc.ac.jp)）宛てにご連絡ください。

主催：沖縄海洋ロボコン実行委員会

後援：海洋研究開発機構（予定）、水中ロボネット（予定）

## アジェンダ

12:30 開場

13:00 受付開始

13:30 開会あいさつ

13:40 講演 1 : 「灰色仮説を考慮したコントラスト変換による水中画像の強調」  
九州大学 井上 光平@WEB

14:10 講演 2 : 「音波反射に強い水中音響測位システムの開発」  
北見工業大学 吉澤 真吾@WEB

14:40 講演 3 : 「水産養殖業へのロボット技術の導入に向けて」  
九州工業大学 石井 和男@現地 株式会社ベルテクネ 末次 徳雄@WEB

15:10 休憩

15:30 講演 4 : 「海洋産業におけるIoT導入事例のご紹介」,  
有限会社インテリジェントパーク 荒添 美穂@WEB

16:00 講演 5 : 「海洋機器とIoT」  
広和株式会社 上村 宇之@WEB

16:30 講演 6 : 「SDGsに貢献できる海洋産業創出プランの一考」,  
JAMSTEC 吉田 弘@現地

17:00 講演 7 : 「無線LAN国際標準における最新技術動向」,  
九州工業大学 尾知 博@WEB

17:30 事務局連絡

17:35 閉会

## その他

第7回海洋ロボットコンペティションin沖縄が11/6~7 に宜野湾マリン支援センターならびに宜野湾新漁港を会場として実施されます。ご興味のある方は下記リンクから詳細をご覧ください。

<http://www.robo-underwater.jp/2021/rchp/JPN/index.php>

以上